

令和3年度

# 鹿嶋市教育行政運営方針

鹿嶋市教育委員会

# 令和3年度教育行政運営上の基本的な考え方と運営方針

第Ⅱ期 鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)	教育行政運営方針 (重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
1 学び高め合い、生きる力を育む学校教育の推進	<p><b>小学校への円滑な接続を見据えた幼児教育の充実と多種多様な保育ニーズに対応した保育サービスの充実</b> 1- (1)</p> <p>幼児期の教育と児童期の教育を円滑に接続し、系統的な教育が全市的に行われるよう、アプローチ・スタートカリキュラムを推進していきます。 また、多種多様化した保育ニーズに対応するため、一時預かり事業、延長保育事業、病児保育事業及び障がい児保育事業など、保育サービスの充実を図ります。</p> <p>■アプローチ・スタートカリキュラムの推進 ■幼児教育アドバイザーによる幼児教育施設訪問 ■待機児童の解消 ■地域子ども・子育て支援事業の充実</p>	<p>教育・保育施設 入所支援事業</p> <p>保育園運営経費</p> <p>認定こども園運 営経費</p> <p>幼稚園管理運営 事務費</p> <p>子育て支援事業</p> <p>学務事務経費</p> <p>特別保育・保育 サービス支援事業</p>	<p>2,003,778</p> <p>86,357</p> <p>46,849</p> <p>53,626</p> <p>12,223</p> <p>24,803</p> <p>82,126</p>	<p>幼児教育・ 教育指導課</p>
	<p><b>オリンピック・パラリンピック教育の推進</b> 1- (2) (5)</p> <p>本市のオリンピック・パラリンピック教育の集大成及び、大会開催をレガシーとして残していくために、市内の県立・私立を含む小中学校に在籍する子どもたちを対象に、1年延期となったオリンピックのサッカー競技を直接観戦する機会を提供します。オリンピック開催後も「世界」との「繋がり」を経験した鹿嶋っ子に、引き続き学校教育及び社会教育において、国際理解教育やインクルーシブ教育を継続的に行っていきます。</p> <p>■オリンピック・パラリンピック教育実施校 17校認証 ■オリンピック小中学生全校応援事業 (R3 7/22, 7/25, 7/27)</p>	<p>オリンピック・ パラリンピック 教育推進事業</p>	<p>25,361</p>	<p>教育指導課・ 総務就学課</p>
	<p><b>安全安心な給食の提供・食育活動の実践</b> 1- (3)</p> <p>食で育む健康な体、豊かな心を養うことを目指し、学校での専門的指導や給食指導、学級活動の場における食育活動を推進するとともに、郷土愛醸成のため地元生産者の協力の下、学校給食における地産地消を推進します。また、適切な施設管理を行い、安全安心な給食を提供します。 大野中学校の単独調理場の統合に向け、施設を改修します。</p> <p>■各小中学校での栄養教諭訪問による食育及び栄養指導の実施 ■学級担任による給食の時間における食に関する指導の実施 ■地元産食材(しらす)使用の献立(2回/年) ■学校給食センター消毒保管庫増設工事 ■大野中学校給食室改修工事</p>	<p>学校給食セン ター経費</p> <p>中学校施設管理 費</p>	<p>470,347</p> <p>31,420</p>	<p>給食セン ター・ 教育施設課</p>
	<p><b>新学習指導要領に基づく主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善</b> 1- (4)</p> <p>新学習指導要領では、学習の基礎となる資質・能力を育成するために、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善が求められています。 鹿嶋市はこれに先駆け、平成26年度より授業の質の向上を目指した授業改善に取り組んできました。引き続き教職員の指導力の向上と共に児童生徒の学力向上を目指し、「授業改善プロジェクト」を実施し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて取り組みます。</p> <p>■鹿嶋市授業改善プロジェクト：3回 ■鹿嶋市情報教育研修会：11回 ■令和3年度全国学力・学習状況調査の実施(国語、算数・数学)：全国平均・県平均以上</p>	<p>教職員指導対策 費</p>	<p>32,086</p>	<p>教育指導課</p>

第Ⅱ期 鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)	教育行政運営方針 (重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
1 学び高め合い、生きる力を育む学校教育の推進	<b>言語活動を中心とした体系的な英語教育の充実 1- (4) (7)</b> 英語教育特区としての取組みを踏まえ、保幼小中が連携する一貫した英語教育推進体系を構築し、授業において「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能をバランスよく育成することを重視し、主体的に英語を使用する意識を醸成します。 また、オリンピック開催を契機に市独自の英語教育カリキュラムを作成し、子どもたちが訪日客と積極的にコミュニケーションを図ることができるよう、言語活動を中心とした英語力の向上を目指します。  <b>■検証テストの実施とその手法の検討</b> 調査：①スコア型技能検定〔GTEC：中3〕 ②英語能力判定テスト〔英検IBA：中1～中3（県事業）〕 <b>■ALT配置（小中学校15名、幼児教育施設定期訪問）</b> <b>■英語力向上スーパーバイザー（指導主事的ALT）1名配置</b> <b>■教職員研修（英語版授業改善プロジェクトの推進）</b> <b>■AIツールを活用した英語授業（English 4 skills）</b> <b>■県事業の活用（遠隔教育実証研究）</b>	英語指導事業経費	80,825	教育指導課
	<b>きめ細やかな教育の実施 1- (4)</b> 市採用教員や専門教科担当職員を活用し、教科の専門性を生かした児童の興味を育てる授業を展開します。基礎学力の定着につなげるためのチームティーチング講師や支援が必要な児童に対し支援員を配置し、きめ細やかで特色のある教育活動を推進します。  <b>■市費負担教職員 8名（小学校）</b> <b>■専科担当講師 2名（小学校）</b> <b>■チームティーチング講師 7名配置（小中学校）</b> <b>■アシスタントティーチャー 24名配置（小学校）</b> <b>■看護師 1名配置（小学校）</b>	市費負担教職員給与費 小学校教育振興支援事業 中学校教育振興支援事業	53,602 140,483 55,318	教育指導課
	<b>ICT教育の推進 1- (5)</b> 新学習指導要領に位置づけられた「情報活用能力の育成」において、ICTを活用した分かりやすい授業実践を目指します。ICTの基本的な操作技能の習得やプログラミング的思考を習得し、変化の激しい時代を生き抜くための創造性を育む教育を推進します。 GIGAスクール構想の実現に向けて令和2年度に整備した1人1台端末環境において、個別最適化された学びと協働的・探究的な学びを実現します。  <b>■教職員ICT活用リーダーの育成（鹿嶋市情報教育研修会11回）</b> <b>■教職員のための教育用ノートパソコン活用研修（5回）</b> <b>■ICT支援員の派遣（月1回程度）</b> <b>○教育用ノートパソコン（Chromebook）の活用</b> R2年度導入済 小学校12校・・・3,308台 中学校5校・・・1,976台 <b>○大型電子黒板を活用した学習活動の充実</b> R2年度整備済	教職員指導対策費 小学校教育振興支援事業 中学校教育振興支援事業	再掲 再掲 再掲	総務就学課・教育指導課
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における防災教育（防災訓練）及び関係者研修会の実施</li> <li>・学校における計画的キャリア教育の実施</li> <li>・課外活動（青少年科学の祭典への出展等）への参加</li> <li>・小中学校学力診断テスト（小学生4教科、中学生5教科）</li> <li>・学びの広場サポートプラン（県事業）の活用</li> <li>・市独自のレスンプランの作成と実施（英語）</li> <li>・鹿島学園留学生と中学生による英語交流授業の実施</li> <li>・小学生イングリッシュラウンジの実施</li> </ul>			教育指導課ほか

第Ⅱ期 鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)	教育行政運営方針 (重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
2 豊かな学びを支える教育環境づくり	<b>教育施設の計画的な整備</b> <b>2- (1)</b> 安全、安心、快適な教育施設をめざし「鹿嶋市公共施設等総合管理計画」・「鹿嶋市教育施設等の中長期改修計画及び整備計画」に基づき計画的に施設整備を推進します。 また、これら計画を基に、平成25年に国が策定したインフラ長寿命化基本計画に位置づけられている個別施設ごとの長寿命化計画を策定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■中野東小学校大規模改修工事（普通教室棟、特別教室棟、体育館）</li> <li>■鹿野中学校・大野中学校の特別教室のエアコン整備工事</li> <li>■小学校・中学校体育館照明LED化リース事業</li> <li>■中野西小学校プール解体撤去工事</li> <li>■鹿島小学校渡り廊下改修工事</li> <li>■平井中学校特別教室エアコン実施設計委託</li> <li>■高松中学校大規模改修工事にかかる実施設計委託</li> <li>■鹿島公民館外壁改修にかかる設計業務委託</li> <li>■カシマスポーツセンター消防設備更新工事</li> <li>■公立学校施設長寿命化計画の策定</li> </ul>	小学校大規模改修事業（繰越） 中学校大規模改修事業（繰越） 中学校大規模改修事業 小学校施設管理費 中学校施設管理費 公民館施設管理費 体育施設管理費	647,632 68,668 42,801 111,220 再掲 14,519 14,966	教育施設課
	<b>幼少期からの一貫した教育相談体制の充実</b> <b>2- (2)</b> 特別な支援を必要とする子どもたちの障がいの状態や発達段階、特性などに応じて、よりよい環境を整え、適切な支援体制を整えることが必要です。そのため教育センターの就学相談員が、市内公立・私立全園の年中児以上の未就学児を対象に巡回相談を実施し、「個別の教育支援計画ファイル」の作成、活用しながら、小学校から中学校、更に高校以降にもつながる教育相談体制の充実を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■就学相談員4名配置</li> <li>■訪問による就学相談・教育相談の実施（公立・私立すべての幼児教育・保育施設、小中学校）</li> <li>■来所による就学相談・教育相談の実施（保護者や保育者、教員）</li> <li>■個別の教育支援計画・個別の指導計画作成率100%</li> </ul>	教育センター活動経費	28,816	教育指導課・教育センター
	<b>小中一貫教育の推進</b> <b>2- (3)</b> 小学校から中学校へのスムーズな移行及び9年間の連続した学びの中で「確かな学力」と「豊かな人間性」が育まれることを目的として小中一貫教育を推進します。 特に、平成30年4月にスタートした高松小中一貫教育の更なる充実に向けた取り組みとして、令和5年4月の施設一体型に向けて、整備していきます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■高松小中学校施設一体化整備                R3年度：詳細設計                R4年度：学校施設大規模改修工事、外構工事                R5年度：高松小・中学校の施設一体型小中一貫校へ移行</li> <li>■高松小中一貫教育の成果と課題を踏まえた支援拡充</li> </ul>	学務事務経費 中学校大規模改修事業	再掲 再掲	総務就学課・教育施設課
	<b>地域に根差したコミュニティスクールの構築</b> <b>2- (3)</b> 市内の小中学校に、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協力しながら子どもたちの豊かな成長を支え仕組みを構築し、学校と地域が目標やビジョンを共有し、「地域とともにある学校づくり」をより一層、推進します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■学校運営協議会の開催（3回/年）</li> <li>■学校・地域コーディネーター研修会の開催（2回/年）</li> </ul>	生涯学習推進事業費	2,268	社会教育課
	<b>図書館サービスの充実</b> <b>2- (5)</b> 図書館の柱である資料について、紙媒体資料だけでなく、デジタル資料や電子図書を提供を推進し、利用促進します。また、適切な資料の提供が行えるよう、職員の知識や技術の向上を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■電子コンテンツ 500増(有料分)</li> <li>■新年度電子媒体貸出点数目標 1,600件</li> <li>■新年度紙媒体貸出冊数目標 25万冊</li> </ul>	図書館運営経費	66,167	中央図書館

第Ⅱ期 鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)		教育行政運営方針 (■重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
2 豊かな学びを支える教育環境づくり		<b>中央図書館との連携による学校図書館の充実</b> <b>2- (5)</b> 児童生徒の情報活用能力や読書習慣の更なる向上を図るために、中央図書館の立場から学校図書館司書や教職員を支援し、学校図書館の充実に努めます。また、令和2年2月に策定した「第二次鹿嶋市子ども読書活動推進計画」に沿った内容に重点を置き、運営していきます。 学校図書館の地域開放に向け、学校や関係課などと協議・連携し進めます。  <b>■中央図書館との連携による学校図書館の全日開館の検討</b> <b>■合同研修会の開催（2回/年）</b>	学校図書館経費 (小学校)  学校図書館経費 (中学校)	30,741  10,321	中央図書館
		<b>不登校・長欠解消支援の充実</b> <b>2- (6)</b> 不登校を含む長欠児童生徒の増加は学校教育制度の根幹に関わる課題のため、適応指導教室「ゆうゆう広場」において、不登校児童生徒の社会的自立に向けた支援を行うとともに、子育てに不安を抱えた保護者の相談にも対応するなど、不登校・長欠支援の充実を図ります。  <b>■適応指導教室相談員4名配置</b> <b>■不登校等対策連絡協議会</b> <b>■長欠児童生徒：小学生1%以下・中学生5%以下</b> <b>■スクールカウンセラー配置事業</b> <b>■スクールソーシャルワーカー活用事業</b> <b>■児童虐待に係る福祉部門との連携強化</b>	教育センター活動経費	再掲	教育指導課・教育センター
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いじめ問題等対策委員会」「いじめ問題等連絡協議会」の適時開催</li> <li>・いじめ問題等対策委員の学校派遣</li> <li>・鹿嶋市教育会事業補助金（教員研修、体育・文化活動支援、部活動全国大会及び関東大会参加事業）</li> <li>・教員専門化、若手育成等の研修</li> <li>・情報共有化による学校支援</li> <li>・教育支援委員会の開催</li> <li>・特別支援教育推進会議の開催</li> <li>・日本語指導協力者の配置</li> <li>・社会人ボランティアの活用</li> <li>・公立幼稚園・保育園再編方針に基づいた整備</li> </ul>			教育指導課ほか
3 子育てのための家庭教育への支援	(1) 家庭教育に関する学習機会の充実 (2) 家庭教育、子育てに関する相談機能の充実	<b>家庭教育支援体制の構築（家庭教育力向上推進事業）</b> <b>3- (1) (2)</b> 既存の家庭教育事業を継続するとともに、平成29年度から開始した訪問型家庭教育支援等の幅広い支援を行う家庭教育支援体制を構築し、家庭や子どもを地域で支える取り組みを推進、強化します。  <b>■訪問型家庭教育支援</b> 家庭教育支援チームによる対象家庭への訪問及び個別の相談に応じた情報提供 <b>■家庭教育を考える集い</b> (対象：PTA、青少年育成団体、まちづくり委員等) <b>■子育て講演会（対象：小中学校入学予定保護者等）</b> <b>■メディア講習会（対象：中学校入学予定保護者等）</b>	家庭教育力向上推進事業	1,207	社会教育課
4 様々な地域での学びを通じた地域づくり	(1) 社会教育の充実と多様で主体的な生涯学習活動の推進 (2) 学校・公民館を核とした地域コミュニティの形成 (3) 生きがいづくりにつながる文化的活動の促進 (4) 市民ぐるみで行う青少年健全育成の推進	<b>オリンピック開催に向けた社会教育活動の推進</b> <b>4- (1)</b> 1年延期となった東京2020オリンピックサッカー競技鹿嶋市開催の成功に向け、社会教育的手法を生かした取り組みを行います。 オリンピック開催を契機に、より多くの市民が喜びと充実感に分ち合い、活力あるまちづくり活動を推進します。  <b>■各地区の活動（市民がつくるオリンピックレガシー事業「地域コミュニティプラン」推進のための学習活動の支援）</b> <b>■2020+1 KASHIMA文化交流フェスティバル開催</b> <b>■オリンピック関連事業時の伝統芸能の披露</b>	公民館活動費 (繰越)  文化事業（繰越）	2,668  433	中央公民館・社会教育課

第Ⅱ期 鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)	教育行政運営方針 (■重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
4 様 々 な 学 び を 通 し た 地 域 づ く り と 地 域 の 教 育 力 の 向 上	<p><b>放課後子ども総合プランの推進</b> 4- (2)</p> <p>放課後児童クラブにおいて、保護者が仕事などで昼間家庭にいない小学校児童に対して、放課後の適切な遊びや生活の場を提供し指導・援助を行い、子どもたちを心身ともに健やかに育てていきます。</p> <p>また、放課後子ども教室は、授業終了後の安心な居場所づくりと安全な下校を目的として開設します。また、休日子ども教室は、地域の人との交流やさまざまな体験活動を行います。</p> <p>■放課後児童クラブ 市内全12小学校で38クラブ開設予定(小学校1～6年生を対象) ■放課後子ども教室 市内10小学校で10教室開設(小学1～3年生を対象) ■休日子ども教室 市内10地区公民館で10教室開設(小学1～6年生を対象)</p>	<p>放課後児童健全育成事業</p> <p>青少年育成対策費</p>	<p>237,464</p> <p>14,225</p>	<p>社会教育課</p>
	<p><b>地区公民館におけるまちづくり事業の充実</b> 4- (2)</p> <p>地域のまちづくり活動(公民館事業)を地区まちづくり委員会へ委託することで、地域住民が求める学習機会の提供や地域の課題に応じた活動など、地区公民館を活動の拠点とした取り組みが効果的に実践されています。</p> <p>こうした中、まちづくり連絡協議会と連携してまちづくり講座やまちづくり市民大会などで学んだ学習の成果をダイレクトに地域へ還元する取り組みとして、特色ある地域づくり事業(モデル事業)を実施します。また、それらの事業が子どもから高齢者まで世代を超えた幅広い交流や地域の絆づくりにつながるよう支援します。</p> <p>合わせて市民センターが実施する学習機会(研修会等)をとおして、地域を見つめ直し、まちづくりに生かすべき資源を再確認し、地域で取り組まれている様々な市民活動に目を向け、地域の交流、支え合い活動を実践し、「絆」を育む地域づくりを推進します。</p> <p>■まちづくり研修会の開催(1回) ■まちづくり講座の開催(3回) ■まちづくり市民大会の開催(1回) ■特色ある地域づくり事業(モデル事業)の実施 ■公民館まつりの開催(全地区対象) ■住民体育祭の開催(全地区対象) ■夏まつりの開催 ■職員の階層別研修・情報交換会の実施 ■地域コミュニティプラン推進のための事業実施</p>	<p>公民館活動費</p>	<p>17,832</p>	<p>中央公民館</p>
	<p><b>文化芸術の振興</b> 4- (3)</p> <p>文化芸術分野において、創作者・活動者へ作品や活動の発表の場を提供し、その意欲を高めるとともに、優れた芸術作品の鑑賞機会として多くの市民が芸術・文化に親しむ場を提供していきます。新たな人材については、情報を幅広く発信することで高校生など若い世代の作家の発掘に取り組んでいきます。</p> <p>また、関係団体等と連携して芸術文化活動の充実、芸術文化に関わる人材の育成を図ります。</p> <p>■市美術展覧会の開催 ■市芸術祭の開催 ■市文化フェスティバルの開催支援(文化協会主催) ■地区公民館まつりの参画、てーら祭の開催</p>	<p>文化事業</p> <p>公民館活動費</p>	<p>162</p> <p>再掲</p>	<p>社会教育課・中央公民館</p>
	<p>・心とからだの講演会 中学生対象(1回) ・青少年相談員による街頭指導等 ・メディア教育講演会 中学入学予定者保護者(1回) ・学校支援ボランティア制度への活用 ・鹿嶋の民話や市民音頭等文化事業の普及活動への支援</p>			<p>社会教育課</p>

第Ⅱ期 鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)	教育行政運営方針 (重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
5 伝統文化・芸術の振興	<p>(1) 豊かな感性を育む芸術文化に親しむ機会の提供</p> <p>(2) 歴史、文化遺産(有形・無形)の保存・保全と継承</p> <p>(3) 郷土に誇りをもてる学びの推進</p>	<p><b>国指定史跡「鹿嶋市宮境内附郡家跡」の史跡公園に向けた整備と鹿嶋市の歴史資産の保全と継承のための歴史資料館整備</b> 5-(2)(3)</p> <p>鹿嶋市の貴重な史跡「鹿嶋市宮境内附郡家跡」の一つである鹿嶋郡家跡の史跡公園整備に向けて、ワークショップなどの活動を通して、史跡への理解を深めます。</p> <p>また、数多くある鹿嶋の文化財を適切に保存管理し、後世に残し伝えるため、歴史資料館を整備します。市民が気軽に歴史を学べる場所、また、市内外へ鹿嶋の歴史を発信する場所となることを目指します。</p> <p>■地域住民への史跡公園化の説明 ■ワークショップ等体験活動の開催 ■歴史資料館の基本設計</p>	<p>文化財保護経費 16,682</p> <p>歴史資料館整備事業 27,087</p>	社会教育課
	<p>・文化スポーツ事業団への補助</p> <p>・祭頭囃保存会等の支援</p> <p>・指定文化財への補助</p> <p>・「どきどきセンター」「ココシカ」の運営委託</p> <p>・鹿嶋市宮境内附郡家跡史跡(神野向遺跡)の整備</p> <p>・遺跡発掘調査</p>		社会教育課	
6 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	<p>(1) 幅広い年代が楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の推進</p> <p>(2) スポーツ団体の育成支援と指導者の育成</p> <p>(3) スポーツ環境の整備・充実</p>	<p><b>スポーツ活動、スポーツを通じた交流の推進</b> 6-(1)(2)</p> <p>スポーツコンベンションの推進のため、関係機関と連携し観光・地域資源を活用した大会・会議を誘致します。2020年東京オリンピック・パラリンピック開催の機運を生かした記念事業の開催、更に、各種団体が行うスポーツ・健康づくりの取組みを通して成人の週1回以上のスポーツ実施率50%以上を目指し、スポーツ振興を図ります。</p> <p>また、スポーツ推進委員による健康スポーツの普及、スポーツ指導者の育成等を行います。パラスポーツを中心に障がい者スポーツの指導者養成プログラムをスポーツ指導者養成講座に盛り込み推進を図るとともに、施設利用についても積極的に推進します。</p> <p>■「鹿嶋サッカーフェスティバル」、「塚原ト伝杯武道大会(柔道の部、剣道の部)」、「エンジョイスポーツin鹿嶋」「スポーツコンベンション」「3×3バスケット大会」等の開催 ■「地区健康づくり事業」、「ウインターチャレンジ」等の開催、 ■「スポーツ少年団運動会」等の支援 ■パラスポーツ(ポッチャ)の普及・支援 ■「かしま SPORTS NAVI」の運用 ■関東高等学校ラグビー大会開催 ■東京オリンピックサッカー競技会場メディアセンター利用「カシマスポートセンター」 ■東京オリンピックコミュニティライブサイト開催「ト伝の郷運動公園多目的球技場」 ■第3次スポーツ推進計画の策定</p>	社会体育振興事業 12,095	スポーツ推進課
	<p>・バンドリング事業の推進</p>			
7 教育における今日的な課題への対応	<p>(1) 教育と福祉が連携した子どもたちへの支援</p> <p>(2) 主権者教育、消費者教育の推進</p>	<p><b>学びを支える経済的支援の充実</b> 7-(1) 【奨学金・就学援助】</p> <p>優良でありながら経済的理由によって就学が困難な生徒及び学生への支援として、奨学金の貸与を実施することで、本市の発展に寄与しうる有為な人材の育成を図ります。</p> <p>また、教育の機会均等の観点から、経済的に困窮している世帯の保護者に対して、児童生徒が義務教育課程を円滑に受けられるよう支援します。</p> <p>■奨学金の貸与 奨学金貸与等状況 令和4年度貸与予定人数 30人 貸与中人数 88人 貸与総額 176,911千円 返還中人数 159人 滞納人数 11人 滞納総額 1,230千円 (令和3年1月末日現在)</p> <p>■要保護・準要保護・被災・特別支援児童生徒就学援助認定</p>	<p>教育総務事務経費 再掲</p> <p>要保護及び準要保護児童就学奨励費 7,383</p> <p>要保護及び準要保護生徒就学奨励費 12,852</p>	総務就学課

第Ⅱ期 鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)		教育行政運営方針 (■重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
7 教育における今日的な課題への対応		<b>教育情報の積極的な発信</b> <b>7- (3)</b> 地域の実情に応じた特色ある様々な教育活動や文化・スポーツの活躍をホームページや「教育かしま」などの媒体を活用して市内外へ情報発信します。 ■「教育かしま」の発行(年4回)・充実 ■教育委員会ホームページの充実 ■いろいろな媒体を利用した情報発信の検討	教育総務事務経費	9,379	総務就学課
		・福祉担当部署と連携した「ケース会議」の開催			教育指導課ほか
8 各種計画の策定及び推進	(1) 鹿嶋市教育大綱の推進 (2) 第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画の進行管理	<b>第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画の進行管理</b> <b>8- (1), (2)</b> 本市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の目標や方針を定めた「鹿嶋市教育大綱」(平成28年～令和3年)、その具体的な施策を定めた「第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画」(平成28年～令和7年)平成28年3月に策定しました。令和2年度には、第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画の平成28年から5年間の実績をひまえ、後期5年間(令和3年～令和7年)の現段階での実情に合わせた計画の見直しを行いました。 ■令和2年度教育行政評価の実施 ■令和4年度教育行政運営方針の策定	教育総務事務経費	再掲	総務就学課

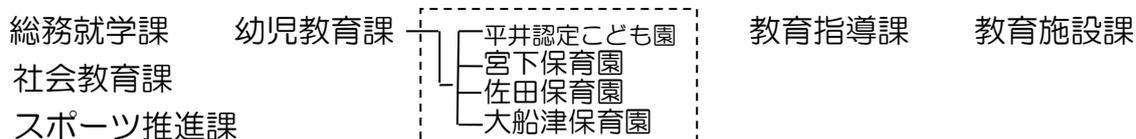
## <参考資料>

### 1 鹿嶋市教育委員会委員名簿（令和3年1月1日現在）

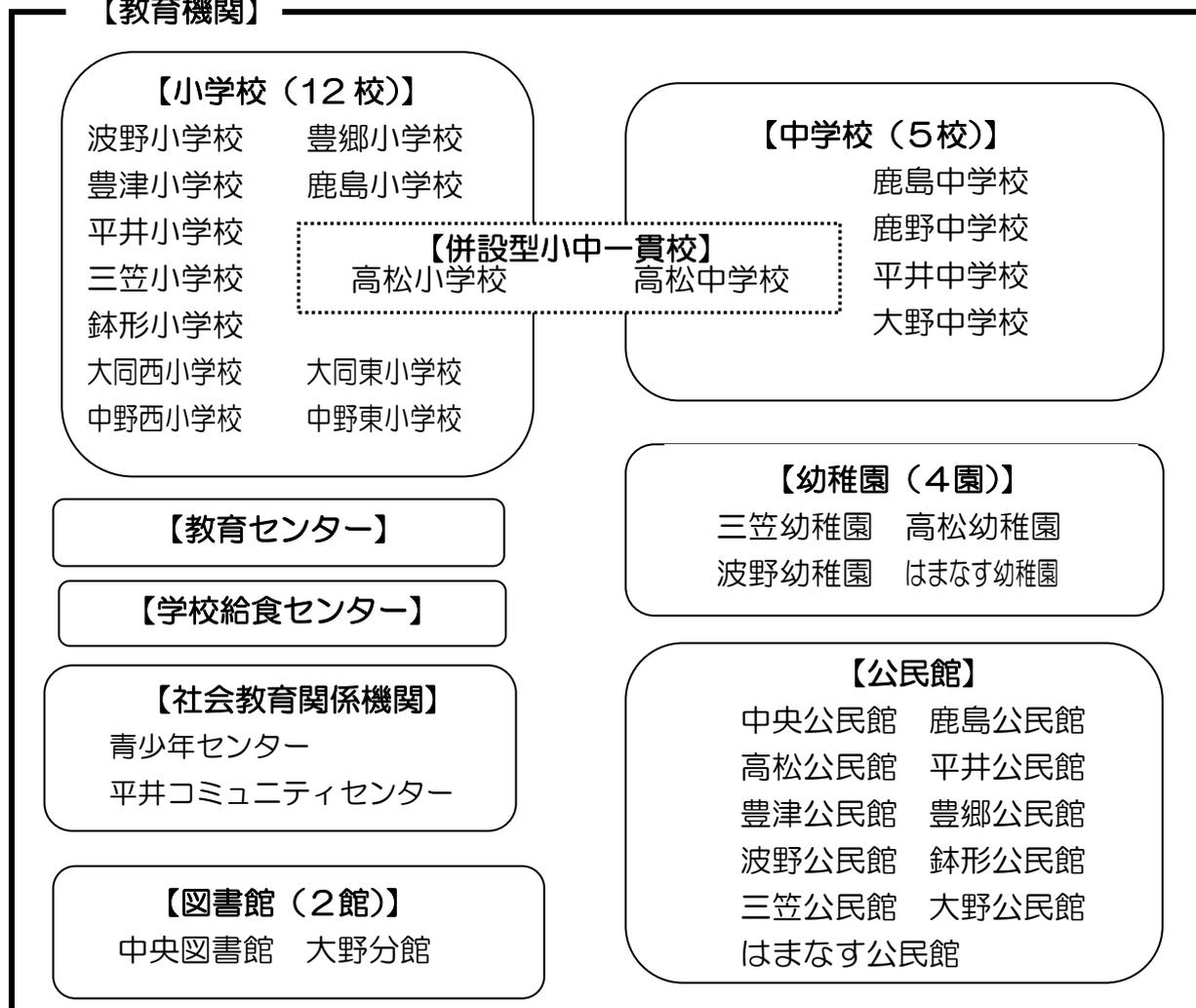
教育長	川村 等
委員（教育長職務代理者）	岡見 文彦
委員	信樂 愨
委員	原 キミ
委員	大槻 啓子
委員	大崎 千帆

### 2 鹿嶋市教育委員会行政組織

#### 【教育委員会事務局】



#### 【教育機関】



### 3 鹿嶋市の教育行政の経緯

年 度	教 育 行 政 の 経 緯
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校一貫教育検討委員会の開催(高松小中学校をパイロット校として平成30年4月開校に向け準備)</li> <li>・アプローチ・スタートカリキュラムの改訂</li> <li>・青森県五所川原市との小学5年生交流(受入)</li> <li>・様々な異文化, 国際理解教育の推進(英語研修施設での短期集中実践研修, イングリッシュラウンジの開催, 鹿嶋学園留学生の中学校への交流事業)</li> <li>・平成32年度(鹿嶋市は30年度)小学校における英語必修化に向けた学級担任主体の英語授業への展開</li> <li>・学校図書館整備事業(鹿嶋中, 大野中の整備 ※全校完了)</li> <li>・鹿嶋小学校(北校舎・南校舎)及び鹿野中学校体育館の大規模改造事業</li> <li>・放課後児童クラブ開設数23クラブ(鹿嶋小1増, 豊郷小1増)</li> <li>・学校支援ボランティア制度の事業開始</li> <li>・国指定史跡「鹿嶋神宮境内附郡家跡」保存活用計画の策定(3カ年)</li> <li>・青少年のための科学の祭典鹿行地区大会の開催</li> <li>・企業と連携した子どもの体験型情操教育(鹿嶋っ子夏フェス)</li> <li>・勤労文化会館の第2期大規模改修事業(A棟の外壁等工事)</li> <li>・観光と連携し地域資源を利活用したスポーツ大会の開催(ビーチラン, ビーチサッカー大会等)</li> <li>・2019年茨城国体開催に向けサッカー場の整備(北海浜多目的球技場: 天然芝敷設 10,350㎡ 駐車場 5,276㎡)</li> </ul>
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新学習指導要領への移行準備(小学校英語教科モジュールカリキュラムの作成, プログラミング教育に関するICT研修の実施等)</li> <li>・就学前教育及び家庭教育の推進(家庭教育力向上推進協議会の開催と訪問型家庭教育支援事業の実施)</li> <li>・鹿嶋市いじめ防止基本方針改定</li> <li>・国際理解教育の推進(英語実践研修, 姉妹都市交流)</li> <li>・教育環境整備(鉢形小及び鹿野中校舎の改修・エアコン設置, 鹿嶋小普通教室等へのエアコン設置)</li> <li>・小学校5・6年生, 中学校3年生の机・椅子更新</li> <li>・放課後児童クラブ開設数24クラブ(大同東小1増)</li> <li>・電子図書館の開設</li> <li>・公民館における福祉分野への支援</li> <li>・各種スポーツイベントの開催(ビーチサッカー, 駅伝等)</li> <li>・2019年茨城国体開催に向けた運営組織並びに会場を整備(ト伝の郷運動公園: 人工芝張替え約40,000㎡, 照明, 観覧席等)</li> </ul>

年 度	教 育 行 政 の 経 緯
平成 30 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高松小学校 高松中学校一貫教育がスタート</li> <li>・小学校英語教科化を先行実施（小学校5学年・6学年）</li> <li>・モジュール学習を導入</li> <li>・オリンピック・パラリンピック教育推進事業（2ヵ年）（中学校5校に対しオリパラ夢先生を派遣）</li> <li>・通学区域見直し案を策定</li> <li>・市立幼稚園3園（保育室）並びに10小学校（普通教室等）にエアコンを設置</li> <li>・国体へ向け、高松緑地内の多目的球技場の改修及びクラブハウスの新設並びに高松緑地体育館を解体撤去する</li> <li>・小学校3・4年生，中学校2年生の机・椅子更新</li> <li>・放課後児童クラブ開設数29クラブ（豊郷小・平井小・三笠小・鉢形小・大同西小各1増）</li> <li>・公民館へ地域レベルでのオリンピックの機運醸成へ向け、展示ブースを設置</li> <li>・国体プレ大会（全国社会人サッカー大会）を開催</li> <li>・大野区域屋内温水プール（「いきいきゆめプール」）が完成</li> </ul>
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会事務局組織改編（幼稚園・保育園の一元化を図り幼児教育課，教育施設課を新設，鹿嶋っ子育成課と総務就学課を統合し，総務就学課とする）</li> <li>・いきいき茨城ゆめ国体（サッカー競技成年男子16試合，少年男子24試合）を開催</li> <li>・公立幼稚園・保育園施設再編方針の策定・公表</li> <li>・オリンピック・パラリンピック教育推進事業（小学校12校に対しオリパラ夢先生を派遣）</li> <li>・市立中学校4校の普通教室等にエアコンを設置し，小中学校全ての普通教室・図書室・PC教室・保健室に設置完了</li> <li>・インターネットによる遠隔教育実証研究校（鹿島中教員と平井中生徒による英語授業）</li> <li>・机椅子更新事業（3ヵ年）完了（小学校1・2年生，中学校1年生）</li> <li>・「かしま子ども大学」開校</li> <li>・放課後児童クラブ開設数33クラブ（波野小・鹿島小・三笠小・大同西小・中野東小各1増，豊郷小1減）</li> <li>・通学区域見直しに伴う規則改正</li> <li>・スポーツセンター大規模改修Ⅰ期工事（屋根・電気設備・機械設備改修工事）</li> <li>・市民センター改修工事（屋根・雨樋）</li> <li>・鹿嶋勤労文化会大規模改修Ⅱ期工事（館空調設備・トイレ）</li> </ul>

年 度	教 育 行 政 の 経 緯
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【国】</p> <p>2月27日 新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、小中学校に 3月2日から春休みまで臨時休校の要請。</p> <p>3月24日 オリンピック1年程度延期決定</p> </div> <p>3月6日～19日 幼稚園・認定こども園1号認定児休園</p> <p>3月6日～24日 小中学校休業</p> <p>3月6日～ 保育園・認定こども園2，3号認定児 家庭内保育 の協力依頼</p> <p>3月6日～ 社会教育施設，体育施設臨時休館</p> <p>3月25日～ 屋外体育施設再開したが，3月30日～再び休館</p>
令和2年度	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【国】</p> <p>4月 7日 7都道府県に対し，緊急事態宣言発令される</p> <p>4月16日 全国に緊急事態宣言発令 茨城県は特定警戒都道府県に指定（5月6日まで）</p> <p>5月 4日 緊急事態宣言を5月31日までの延長を決定</p> <p>5月14日 緊急事態宣言 一部を解除</p> <p>5月25日 緊急事態宣言の解除</p> </div> <p>【県】</p> <p>4月24日 5月6日までの学校休業を延長要請（5月31日まで）</p> <p>5月22日 学校休業の延長要請（6月7日まで）</p> <p>【小中学校】</p> <p>4月13日～5月 6日まで小中学校休業</p> <p>5月 7日～5月31日まで小中学校休業 延長</p> <p>5月20日～分散登校開始</p> <p>6月 8日～通常登校</p> <p>【幼稚園，認定こども園1号認定児】</p> <p>4月13日～5月 6日まで休園</p> <p>5月 7日～5月31日まで休園</p> <p>6月 1日～6月 7日まで午前中登園</p> <p>6月 8日～通常保育</p> <p>【保育園，認定こども園2・3号認定児】</p> <p>4月14日～ 登園自粛要請</p> <p>6月 1日～ 通常保育</p>

年 度	教 育 行 政 の 経 緯
	<p>【社会教育施設・体育施設】 5月19日～順次，再開</p> <p>【国】</p> <p>1月 7日 首都圏1都3県に緊急事態宣言を発令 (1月8日から2月7日まで)</p> <p>2月 2日 1県を除く1都2府7県の緊急事態宣言を延長 (3月7日まで)</p> <p>2月26日 首都圏1都3県を除く2府4県の緊急事態宣言を解除</p> <p>3月 5日 首都圏1都3県の緊急事態宣言を再延長 (3月21日まで)</p> <p>【県】</p> <p>12月 2日 鹿嶋市が茨城県内の感染拡大市町村に指定される (12月2日から12月13日まで)</p> <p>1月15日 県独自の緊急事態宣言を発令(2月7日まで)</p> <p>2月 5日 県独自の緊急事態宣言を延長(2月28日まで) ※ただし，状況により前倒し解除あり。</p> <p>2月22日 県独自の緊急事態宣言を解除(2月23日から)</p> <p>【社会教育・体育施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1月18日から2月7日まで休館</li> <li>・6～8月分の学校給食費無料(小中学校)</li> <li>・準要保護世帯に対し，休業中の昼食費を支援</li> <li>・小中学校夏休み8月1日から19日に短縮。</li> <li>・修学旅行などの宿泊を伴う学習の中止</li> <li>・インターネットによる遠隔教育実証研究(高松中教員と鹿野中学校生徒による英語授業)</li> <li>・双方向によるオンライン事業の実証実験(大同西小学校)</li> <li>・オンラインによるキャリア教育の実施(大野中，鹿野中)</li> <li>・鹿島中学校大規模改修工事</li> <li>・はまなす公民館大規模改修工事</li> <li>・中央図書館空調改修工事</li> <li>・市内小中学校にGIGAスクール構想に基づく高速大容量の学校内無線LAN工事</li> <li>・市内公立小・中学校に1人1台ノートパソコンの配置</li> <li>・各小中学校普通教室，特別支援教室に大型電子黒板の設置</li> </ul>

年 度	教 育 行 政 の 経 緯
	<ul style="list-style-type: none"><li>• 国指定史跡「鹿島神宮境内附郡家跡」の整備基本計画策定</li><li>• 「第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画」後期見直し</li></ul>

茨城県鹿嶋市教育委員会総務就学課

TEL : 0299-82-2911

FAX : 0299-83-7894

E-mail : [kyouikusoumu2@city.ibaraki-kashima.lg.jp](mailto:kyouikusoumu2@city.ibaraki-kashima.lg.jp)